

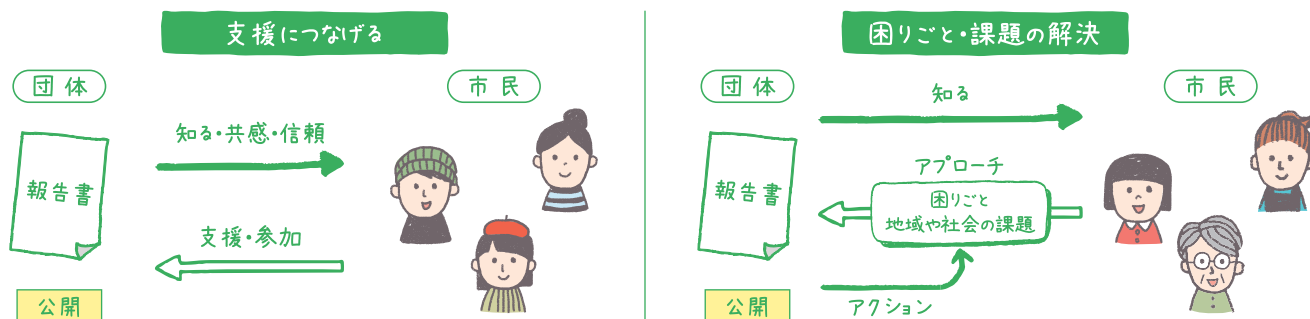
報告書とは団体運営の透明性を証明するもの

報告書は、活動の成果や課題、会計などの情報を広く内外に発信し、**団体運営の透明性を証明**するために使います。一般的に、年間の活動を伝えるために作成して会員や支援者・協力者に配付するほか、助成金を受けた際に活動のまとめとして助成元に提出します。

このように報告書は、市民活動団体にとって**社会から共感・信頼を得るために大切なツール**のひとつであり、地域や社会の課題と、その解決のために必要なアクションを伝える役割を担っています。

※NPO法人の場合は、事業年度終了後3カ月以内に報告書を所轄庁（多賀城市に事務所を置く法人の場合は、宮城県共同参画社会推進課）に提出する義務があります。

報告書で得られる効果



報告書は、市民に団体のことを知ってもらうために作成します。団体の運営については「何をしているのだろう」「どのように活動しているのだろう」など、外部からは見えづらい点もあるからです。そして、共感・信頼を得ることで団体への支援の獲得や、市民からのアプローチを受けて困りごと・課題の解決に向けた取り組みにつなげます。

報告書は書面・冊子で作成するだけでなく、団体のウェブサイトがある場合はぜひ掲載しましょう。より多くの市民に知ってもらい、新たな共感を生み出すきっかけになります。

報告書はこんな時に役に立つ

伝えたい対象をはっきりさせ、相手が知りたい情報をわかりやすく掲載しましょう！

事例1 会員

あるNPOの会員です。最近仕事が忙しくて、活動に関わるができませんでした。会員更新のお願いとともに届いた報告書を見て、写真や参加者の声から充実した活動だったことを知り、今年度も継続して会員になることにしました。

POINT

団体の活動の方向性や成果を会員に報告し、情報の共有を図ることは重要です。報告することできちんと活動しているという安心感につながります。

事例2 企業の担当者

当社では、社会貢献の一環でNPOへ寄付をすることになりました。上司からNPOの情報を収集するように言われて団体を探しています。規約や事業内容、収支報告を詳しく公表しているところをまず候補にあげました。

POINT

団体の理念や活動内容だけでなく組織体制や活動状況の変化を掲載することで、外部に対して信頼性を高めることにつながります。

事例3 マスメディア

ある団体から報告書が送られてきたので読んでみたところ、地域を盛り上げるために奮闘している団体であることがわかりました。笑顔いっぱいのイベントの写真を見てぜひ記事にして紹介したいと思い、取材に行きました。

POINT

団体の活動情報を詳しく提示できるものと、外部への説明がしやすく、周囲へ理解と共感が得られやすくなります。

報告書の作成ポイント

この項目だけは入れよう!



報告書は大きく「活動方針」「活動報告」「収支報告」の3つから成り立っています。また、成果を示すのに数値を活用したり、写真やグラフなどの図も入れていくと、活動や運営についてより具体的に伝えることができます。

1 活動方針

団体の目的、地域や社会の課題、ニーズを照らし合わせ、活動によってどのような成果を得たいかを示します。そのうえで重点を置く活動や取り組み方を記載します。

参考例

＜多賀城のまちづくりを考える会 2021年度活動報告＞
1. 今年度の活動方針

コミュニティの希薄化は最近に始まったことではないが、前年度はコミュニティのあり方が見直され、具体的な動きが各地で見られるとともに、地域の防災対策にも力を入れるようになった。今年度も地域との連携を深めながら、安心して暮らせるまちづくりを目指したい。

2 活動報告

1 成果と総括

活動内容や成果をひと目でわかりやすく伝える部分です。

参考例

2. 活動報告
(成果と総括)

①地域連携事業

事業を通し、各町内会などで発足している防犯グループなどとネットワークを形成できた。また、「街並みプロジェクト」では地域住民を巻き込んで街の魅力を再発見することができた。

②事務局体制

団体設立から4年が経過し、事務局体制も安定してきた。今後の長期展望を見据え、常勤スタッフを1名採用したほか、スタッフの研修に力を入れている。

2 活動に関する事項

団体が行った個々の活動について記載します。

内容には①活動名、②目的、③活動の概要(日時・場所、参加者数、内容)④成果・課題を載せると活動状況がより伝わります。

参考例

(活動に関する事項について)

イベント名:わが街、再発見!ガイドウォーク

目的:最近開発が進んできた〇〇地区の町内を探索し、古くからある街並みに触れ、その魅力を感じてもらう。

実施概要:2021年7月17日(土)11:00~12:00、参加者15名
××さんを案内人に〇〇町にてガイドウォークを行った。

成果:前年度からの継続事業。昨年より参加者が増加した。今回は近隣住民やまちづくりに関心のある人の参加が多かった。「〇〇って実は素晴らしい所」などの感想が多く、魅力を再発見することができた。

課題:街の魅力の発信にも取り組んでいきたい。

3 運営に関する事項

団体の運営について、どの会議(例:総会、理事会など)でどのように決定されてきたか、また会員数の推移や事務局の運営状況(人員体制や会議の実施状況など)を記述します。

参考例

(運営に関する事項について)

①総会の開催

第4回 通常総会

日時:2021年5月14日(金)18:00~20:30

会場:多賀城市市民活動サポートセンター

議事:・2020年度の事業報告及び決算の承認

・2021年度の事業計画及び予算の決定

3 収支報告

団体の資金が適正に、また効果的に使われているかを報告するものです。会計に詳しくない人が見てもわかるように、団体の活動資金がどのようなかたちでどれくらい来たのか(収入)、何のために使ったのか(支出)を項目ごとに明確にします。

たがさぽにもさまざまな団体の報告書がありますので、ぜひ参考にしてください。



多賀城市市民活動サポートセンター

たがさぽ



〒985-0873 多賀城市中央2-25-3

TEL:022-368-7745

FAX:022-309-3706

E-mail:tagajo@sapo-sen.jp

HP



ブログ



ツイッターもやってます!



@tagasapo